



▲鷹とのふれあい体験

11月16日の「世界鷹狩りの日」に、東山公園でハリスホークの紹介やグローブをはめて腕に飛来させる体験や、記念撮影ができるイベントがありました。親子連れなど多くの人が興味津々で鷹やフクロウを見たり腕に止まらせたりする体験をしていました。

【高橋 元】



▲大上自治会文化展

11月16・17日、大上自治会館で第5回文化展が開催されました。主催は大上自治会で、書・絵画・写真・工芸・手芸など75点が展出されていました。素晴らしい作品の数々に、来場者は驚嘆のまなざしを向けていました。次回への期待が膨らみます。

【吉江 旭】



▲ブロッコリーは夏に水をやり過ぎるとダメなんだ

11月22日、落合小学校の3年生60余人が課外授業で、学校近くのブロッコリー畑を見学しました。栽培者の山田さんから「夏に水を多くやると育ち過ぎたり倒れやすくなったりするので、水はできるだけ少なくする」と聞いて、驚いていました。帰りに収穫したばかりのブロッコリーをお土産にもらいました。

【福島 順一】



◀引地川公園泉の森でウォーキング

11月23日、蓼川自治会の歩け歩け運動の一環として、引地川公園泉の森(大和市)までのウォーキングに約70人が参加しました。晴天の秋空の下、菊花展を観賞したり自然観察センターの役員の方から森の説明を聞いたりしました。昼には、みんなで弁当を食べ、楽しいひとときを過ごしました。

【大滝 隆司】

▶晩秋の桜並木

綾西の桜並木が夕日に映えてきれいでいた。紅葉もそろそろ終わりですね。11月26日、綾西緑地にて。

【段木 武】



▲白菜キムチのもと作り

11月15日、北の台地区センターで蓼川地区社協主催によるキムチのもととなるヤンニョム作りがありました。21人の参加者は親睦を兼ねて、楽しく和やかに作りました。

【大滝 隆司】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲いきいきタウントーク

11月16日、北の台地区センターで防災のまちづくりをテーマに開催され、80人余りが参加しました。始めに講演があり、その後の意見交換では、災害時の備蓄や危険な地域でのこれから的生活など、多くの意見が交わされました。

【大滝 隆司】



▲宝カルタで総合学習

11月18日、綾瀬中学校の1年生147人が総合学習として「ふるさと宝カルタ博士」の高橋元さんから話を聞きました。テーマは「綾瀬のいいところ」。郷土の魅力・自慢を見つけて紹介することが学習の目的だそうです。

【河野 実】



▲うれしさいっぱい、楽しさいっぱいのふるさとまつりでした

11月23日、第15回落合っ子ふるさとまつりが落合小学校で開催されました。春日台中の和太鼓部の演奏で開会し、校庭では子どもたちやPTA、地域協力会などが焼きそばやうどん、カレーライスなどを販売したほか、体育館では茶道クラブの茶席がありました。好天に恵まれ、子どもから大人まで大勢集まり大盛況でした。

【福島 順一】



▲馬は音に敏感、真後ろに行くとキックされるよ

11月24日、松ヶ丘ナーサリーまつぼっくり(寺尾中)で、動物と親子のふれあい「馬~ケット」がありました。子どもたちはポニーに乗ったり、モルモットを抱っこして大喜び。赤飯やカレーライスなどの販売もあり、皆さん楽しそうに一日を過ごしていました。

【福島 順一】



▲なかよしメジロ

木の葉が落ちる冬は、小鳥を観察するのに絶好の機会です。メジロは私たちの身近なところにいる小鳥なので、かわいい姿に心が癒やされます。メジロはうぐいす色をしています。11月25日、綾西地区にて。

【段木 武】

